

連携医療機関紹介

金丸脳脊椎外科クリニック



▲ 金丸憲司院長

脳卒中と脊椎疾患が対象です

金丸脳脊椎外科クリニックは、名阪国道25号線伊賀一之宮ICをおり、信号を右折、800mほど直進し、松原の交差点を右折600mほどの左手にあります。昨年10月に開院したばかりのフレッシュなクリニックで院内は全てバリアフリー。スタイリッシュな空間が広がります。



院長の金丸憲司先生は、昭和54年（1979年）三重大学医学部をご卒業後、三重大学医学部附属病院／鈴鹿回生病院にそれぞれ17年勤務され、2001年には脳卒中センター長に就任されました。1400件を超える手術を手がけ、三重大学医学部臨床教授、鈴鹿医療科学大学客員教授なども務めておられます。そして、2017年10月この地に開業されました。長い間鈴鹿回生病院に勤務されていた金丸先生が、なぜ伊賀に開業をお考えになったのか伺いました。「鈴鹿回生病院時代、伊賀から来院される脳疾患の患者さんが多かったんですね。ただ伊賀からだと30分程かかりましたので、手遅れになり治療ができなかった患者さんがたくさんおられました。調べると、

この地域には急性期の受入機関が少なく、さらには医師も少ないことがわかりました。実は、それまでは鈴鹿回生病院で一生勤めようと思っておりましたが、下の先生方が育ち一人前になってくれたため鈴鹿回生病院はお任せし、一念発起開業を決意いたしました」。

脳神経外科医を目指したきっかけ

中学の2年の頃、肺炎を患い入院した際、懇意にしてくれた研修医の先生との出会いがきっかけで医師になることを決意したという先生、大学進学後は、ボランティア活動を経験し、交通事故などで首を痛めて手足が動かなくなる『頸椎損傷』の症例をよくみたのだとか。「頸椎損傷は悲惨な状態になるんですね。この頸椎損傷についてより良い治療法をもっと学びたいと思い、整形外科か脳神経外科で悩んだわけです。当時頸椎損傷は脳神経外科の専門分野だとわかり、私は実家が山梨なので、卒業後は信州大学の脳神経外科医局へ所属したいと考えていました。しかし当時の教授が紹介状を書いてくれず、ここに残れ！と言われましてね（笑）三重大学は脳神経外科の専門医制度がしっかりしていた為、ここで専門医をとってから山梨に戻るつもりだったのですが、結果今でも三重県にいるわけです」。

痛みの治療

金丸脳脊椎外科クリニックでは、腰痛、頸椎症、帯状疱疹後の痛みの治療など、痛みを軽減させる治療に力を入れておられます。神経ブロック後、リハビリを組み合わせ合わせた治療を行うので効果が高いと言われています。「神経ブロックは需要が高く開業以来120例ほど行っています。神経ブロックとは腰痛症や、手術をしても治らなかった痛みを治療を施します。また、手術をするほどでもない脊柱管狭窄症や椎間板ヘルニアにも有効です。切らずに痛みを治

DATA

TEL 0595-41-1192

住所

伊賀市佐那具町804-1

診療科目

- 脳神経外科
- リハビリテーション科

診療時間

午前／9時00分～12時00分
午後／2時00分～6時00分

	月	火	水	木	金	土	日
午前	○	○	○	×	○	○	×
午後	○	○	○	×	○	○	×

休診日

木曜、日曜、祝日



療するため、患者さんのQOLを下げない治療法として今後益々需要が高まると思われれます」。

患者さんへのメッセージ

～開業医は地域の患者さんにとっての身近な医療機関です。当院は脳神経外科ですが風邪や肺炎なども診させていただきますので、心配な事があれば遠慮無く受診してください。必要に応じて然るべき医療機関へ紹介もさせていただきます～先生のご長男で脳神経外科医の英樹先生が、夏前頃から金曜日の診療に加わる予定です。今後の更なるご活躍を期待しています。

